

# 中央公民館だより

令和6年2月1日発行  
三原市中央公民館  
三原市円一町2丁目3番1号  
TEL 0848-64-2137 FAX 64-0137

## 令和5年度中央公民館作品展示・学習発表会へのご案内 コロナ禍前に回帰!!一堂に会して2日間開催!!

本年度の本館作品展示・学習発表会は、次のとおりコロナ禍前に立ち返って2日間にわたり盛大に開催いたします。対象の団体はもとより、あまねく一般市民の方にもご参加いただければ幸いです。どうぞ遠慮なくお立ち寄りください。

なお、詳細は、中央公民館生涯学習相談員にお問い合わせください(三原市中央公民館 TEL0848-64-2137)。

- 1 趣 旨 各学習グループの生涯学習の成果発表・活動紹介、グループ間の交流・研鑽
- 2 会 場 三原市中央公民館各室及びロビー
- 3 期 日 作品展示：令和6年3月2日(土) 9時～17時  
3月3日(日) 9時～16時  
舞台発表：令和6年3月3日(日) 9時～12時(予定)
- 4 対 象 中央公民館及び地域学習センター(さざなみ学校)の主催講座及び主催講座から自主グループに移行した登録団体 ※写真は平成30年度の発表会の様子
- 5 内 容 作品展示…各室・ロビーのパネルや展示ケースへの作品出展  
舞台発表…中講堂での実演発表会



## 三原の自然が育んだ造形美 14 驚きの発見“高山、新高山は四つ子だった!?”

前1月号のこのコーナーで、毘沙門山を取り上げました。実はその折、地形図を眺めていて不思議に思ったことがあります。

西から新高山、高山、毘沙門山と一直線に目で追っていくと、その先に別の細長い山が存在することに気付いたのです。

前号の原稿を本館自然史の講師境垣内さんに確認していただいた際、奇しくも「同じ並びにもう一つ山があるでしょう。」という答えが返ってきました。

第4の山。標高約150m。どうやら他の3山と同時期同様に生成されたようです。地元の年配の方に山名をお尋ねしても、明確な回答は得られませんでした。子どもの頃、登って遊んだ記憶もないとのこと。ともあれ高山、新高山は、四つ子だったのかも!?



前結び着物着付教室（いづみ会）



中公和室で、ほらご覧の通り!!

私たちいづみ会は、毎月第3火曜日の午後から楽しく活動しています。

着物への思いは、人それぞれです。一人で着れるようになるのはもちろんですが、「入学式・卒業式に着たい、着せたい。」「娘の成人式に着せてあげたい。」「しつけをしたままの着物を気持ちのゆとりができれば着たい。」等々。そのためには、いつでも着れるように練習しとかないと…と、教室では、日頃から鍛錬を積んでいます。

帯結びは、“前で結んで後ろにクルッ”で、いろいろな変わり結びができます。夏には、浴衣教室も計画しています。

着物に興味のある方、仲間になってください。お待ちしております。

中公界限 いちにいさんぽ ④

何の工事?  
ええっ!!地域限定!!

中央公民館前の並木通りの歩道。昨年11月頃から年明けにかけて大がかりな掘削工事が行われていました。重機に運搬車、作業をされているのは警備の方も含めてざっと10人。

水道管? ちょっと様子が違うなあ。伺ってみると、都市ガスのガスの交換作業だそうです。よく見ると、直径約30cm、長さ5mほどの黄色いパイプが埋設されていきます。

耐震性を考慮して、金属製から樹脂製にガス管を入れ替えるとのこと。樹脂管は金属管に比べて弾力に富み、接合部分の腐蝕も防げるという利点があるそうです。

供給エリアは沿岸部の都市のごく限られた地域のようなのですが、長年適用区域外に在住し、プロパンガスしか知らない身にとっては、斬新な工事現場でした。ちなみに中公も利用しています。



雑感折々

今年は辰年です。辰は実在しない動物ですが、物語の中によく登場し、子どもから大人までイメージは定着していると思います。昔子どもだった大人はあの“日本むかしばなし”のオープニングに出てくる竜をテーマ曲と共に思い浮かべるのではないのでしょうか。唐突ですが節句の幟旗に急流を登る鯉が描かれているものを見ることがあると思います。何故鯉なのでしょう。

中国の〈後漢書〉李膺(りよう)伝に、黄河の上流に竜門という激流があり、その下に多くの鯉が集まり、ほとんどは急流を登れないが、もし登ったら竜になるという言い伝えがあるそうです。なるほどと納得しました。その登りきった門が、登竜門というわけです。中央公民館でその人なりの“登竜門”を登り切り、様々な学習に研鑽を積み重ねられている方々の熱心な学習意欲には、本当に頭がさがります。何事も極めていくには、強い意志と努力、そして何より仲間との楽しい絆があつての賜物だと感じます。

3月2日・3日に4年ぶりに中央公民館作品展示・学習発表会が開催されます。どうぞ、皆さんの学習の成果発表に足をお運びください。お昼には蕎麦の会の皆さんの蕎麦打ちや試食会もあります。始めてみたいと感じられた講座がありましたら遠慮なくお問い合わせください。





## 令和 5 年度市主催の連続講座が終了します。

講座を受講されたみなさんから、活動を通しての感想をいただきました。

### 活動の様子



### 講座名・受講者からのメッセージ

#### 「つまみ細工教室」

3年間があったという間でした。小さな布をつまみ、一つ一つ丁寧に重ねていく作業を繰り返して、一つの作品を作り上げてきました。作品は約30できました。

飾っているのを眺めていると充実感がわいてきます。昨年教室にテレビ取材が入って、がぜんやる気になったことを思い出します。

昨年11月にはコミセンで学習発表会があり、展示して皆さんにご覧いただけたことが励みになりました。これで主催講座としての「つまみ細工教室」は終了ですが、自主講座として継続を望みます。

#### 「薬膳料理教室」

多くの学びがありました。毎回先生から「食」に関する講義もしていただき、ただ作るだけでなく「食」の持つ意味や効果、また反対に「よくないこと」を知ることができました。

季節に合わせた料理「旬のもの」の持つ意味も分かりました。

また、調理分担してみんなで食する楽しみがあり、有意義な時間が過ごせました。

来年度も続けて講座に参加したいと思っています。



#### 「座ってできる体感トレーニング」

初めての講座で「どんなことをするんだろう」「効果があるのかなあ」「みんなされるのかなあ」と少々不安がありましたが、椅子に座ったままでトレーニングするので大きな負担がなく続けて参加しています。また、先生の若さ、明るさで、体だけでなく、心も元気になったような気がします。

昨年の11月に学習発表会でみんなと舞台発表したことが心に残っています。これからも続けて、健康寿命を延ばしたいと思います。





梅の花言葉は「忠実」



## 2月利用予定

変更等がありますので必ず代表者にご確認ください。

日	曜日	利用 (行事) 予定	日	曜日	利用 (行事) 予定
1	木	若返り体操 3B体操 空手 PCクラブ	17	土	
2	金	ふれあい卓球 寿卓球 空手愛好会 ふるさと教室	18	日	
3	土	民生委員会 町内会	19	月	ボディキネシス 書道岡田
4	日		20	火	太極拳 絵手紙 囲碁 ばらの会
5	月	ボディキネシス わくわくアート 岡田書道	21	水	健康体操 ふれあい卓球 コールひまわり パン作り
6	火	太極拳 囲碁 民謡	22	木	若返り体操 3B体操 空手 カモミール
7	水	健康体操 ふれあい卓球	23	金	主催薬膳料理教室 ふれあい卓球 寿卓球 空手愛好会
8	木	主催体感トレーニング 3B体操 空手	24	土	弥生会 成人書道 パンケーキ
9	金	避難訓練 ふれあい卓球 寿卓球 空手愛好会 蕎麦打ち	25	日	陶山会 OWLS
10	土	弥生会 書道成人 パンケーキ	26	月	スイーツスクール 書道岡田
11	日	陶山会	27	火	太極拳 絵手紙 囲碁 ばらの会
12	月	寿卓球 岡田書道 スイーツスクール	28	水	健康体操 ふれあい卓球 陶芸A
13	火	太極拳 絵手紙 囲碁 ばらの会	29	木	未定
14	水	主催つまみ細工教室 健康体操 ふれあい卓球 陶芸A	昨年12月に図書の入替えがありました。 新しい本が入りましたのでご利用ください。		
15	木	若返り体操3B体操 空手PCクラブなでこ			
16	金	ふれあい卓球 寿卓球 空手愛好会			

### 【糸崎小学校3年生 施設見学】

1月17日(水)に地域にある「コミュニティセンター」について知ろうという目的で糸崎小学校3年生35名が施設見学に行ってきました。

施設内の見学、学習や当日活動されていた「にっこりゆっくり健康体操」の講座体験も行いました。

見学を通して、コミセンの役割や活動内容を知ることができました。

### 見学の様子



### 【避難訓練】2月9日(金)11時から

本年度第2回目の避難訓練を実施します。今回は陶芸倉庫より出火を想定して、避難、研修を行いますので、講座参加者の皆様ご協力よろしくお願い申し上げます。



### 【糸碓神社 節分祭開催予定】

糸碓神社で2月4日に節分祭の「豆まき」が開催予定です。

昨年の様子



心豊かに  
生涯学習



# 中之町コミセンだより

第304号

## 読み進めていくと…だんだん怖くなる「注文の多い料理店」 中之町小へ宮沢賢治の読み語りを出前しました(^\_^)



紙芝居じたでの読み語りです



身を乗り出して聞き入る子どもたち



賢治についての質問も沢山出ました



三原テレビも取材に来ていましたよ♪

昨年11月24日(金) 中之町コミセン地域交流事業の一環として、中之町小5年生の子どもたちに切り絵作家の吉田路子さんを講師にした宮沢賢治の童話読み語りを出前してきました。

読み語りの題材は「注文の多い料理店」。猟にかけたハンター達が、山の獣に騙されて危うく食べられそうになるというお話ですね。

始めごろは「フーン、これって面白いのかな？」程度でモジモジして聞いていた子どもたちですが、物語が進んでいくとだんだんと怖くなっていく展開に、身を乗り出して聞き入るようになります。最後あたりのページの処で「フー・・・」と大きく安堵のため息をする子もいて、物語の中にしっかり入っていたんだということが伺えました。

読み語り終了後、賢治や吉田さんの活動についての質疑も沢山あり、子どもたちが事前学習してきた「雨にもまけず」の群読など盛りだくさんの交流が続きました。

## 昨年末、一人暮らし高齢者にお節料理と笑顔が配達 されました(^\_^)

中之町と深町の各町内会では毎年、地域の一人暮らしの高齢者の見守り活動も兼ねて「お節料理」を届ける取り組みを進めておられます。昨年も12月30日にそれぞれの町内会で役員や民生委員を中心に124件に配達が行われました。予算面や準備の人手、衛生対策など様々に課題を抱える取り組みですが、届ける方も届けられる方も、双方が笑顔を交換する年末風景でした。



## 中之町陶和クラブ 渡辺和枝さん 市美展で教育委員会賞受賞

昨年12月に行われた第72回三原市美展で、中之町陶和クラブの渡辺和枝さんが「自然釉花器」で教育委員会賞(大賞)を受賞されました。審査員からは「ある部分は自然に委ねながらも作品を生み出す力がないと生まれてこない形で、自然との共作ともいえる」と評されました。

渡辺さんは昨年の市議会議長賞(大賞)に続いて2年連続の受賞ということです。年々出展数が増えている工芸部門での受賞ということもあり、今後のご活躍にも期待が集まるところです。おめでとうございます(^\_^)



## 利用団体の皆さん 年末の コミセン全館清掃活動展開



12月13日(水)に中之町コミセン利用団体による年末全館清掃が行われ40名が参加されました。

半年に一度の全館清掃ですが、普段は手の入らない照明器具の裏側や換気扇、空調機器なども分解清掃してくださいました。調理実習室では「包丁の切れ味がわるいんだよなァ〜」と、30数本の包丁を手分けして研ぎなおしにかけて頂きました。

古くなってはいますが清潔な学習空間が蘇り、気持ちよく新年が迎えられます。ありがとうございました。

# 回覧

# 宮浦コミセンだより



## 「三原市二十歳のつどい」から

1月7日(日)に三原市芸術文化センター ポポロ で「三原市二十歳のつどい」が開催され、対象者877名の内、651名の参加があり、新たな門出をお祝いしました。

「誓いのことば」では、家族や先生をはじめ、ともに青春を過ごしたかけがえのない仲間、温かく見守っていただいた地域の方々に対する感謝が述べられました。また、新型コロナウイルス感染症によって今まで当たり前できていたことに大幅な制限がかかった青春時代を振り返り、「当たり前のこと」ではなく「大切なもの」と認識させられたことや、一人の大人として覚悟と誇りを持って、最後まであきらめず行動していきたいとの決意が述べられました。877名の皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。



## 令和6年 消防出初式から

1月7日(日)に三原市消防本部(宮浦一丁目)で三原市消防出初式が開催されました。広島県防災航空隊のヘリコプター「メイプル」から広島県知事のメッセージが投下された後、消防職員や市内各消防団による分列行進が行われました。また、式典後には、消防団による放水訓練や消防署による大地震を想定した救助活動及び消火活動が披露され、観衆から大きな拍手が沸き起こりました。

令和6年1月1日に生じた能登半島周辺を震源とする大地震では、甚大な被害が出ており一刻も早い復興と被災された方々への継続的な支援が必要とされています。また、三原市においては、平成30年7月豪雨災害が生起するなど、全国各地で自然災害の脅威にさらされていると言っても過言ではなく、地域防災や減災に向けての取り組みが重要となっています。こうした中、私たち市民の生命と財産を守るために、こうして消防・防災・救命の最前線で活躍されておられる方々に改めて感謝する次第です。



## 宮浦コミセン 図書貸出 について

宮浦コミセンでは、原則として毎月第2・3土曜日を図書室開館日としています。一般書以外に、児童書や絵本もあり、幼児や児童に対する「読み語り」に最適だと思います。

近年デジタル化が進み、必要な映像や音声が入手可能となりつつあります。もちろん、そのこと自体は大変意義深いものですが、活字だけでも具体的な情景を想像できる力を身につけることは、自分の考えを正しく相手に伝える力や、逆に相手の考えを正しく受け取る力に直結しています。

開館日 原則として毎月第2・3土曜日  
時間 10:00~12:00 13:00~16:00  
※閲覧だけの利用もできます。  
問合せ ☎ 宮浦コミセン (0848) 62-7944



## 宮浦コミセン 避難訓練 よい

1月16日(火)に本年度第2回目の避難訓練を実施しました。避難経路の確認の後、実際に消火器を使った消火訓練も行いました。また、避難の際に気を付けたい4項目について確認をしました。

### 避難の際 気を付ける4項目

「お・は・し・も」  
「お」: 押さない 「は」: 走らない 「し」: しゃべらない  
「も」: 戻らない

いずれも安全かつ迅速に避難するための必要条件です。緊急事態となると誰でもパニックになりますが、そういう時こそ沈着冷静な行動が求められます。避難時の転倒による2次災害を未然に防止したり、避難経路が塞がらないよう、安全・確実な経路を確保することが必要です。また、煙のため視界が悪い中で正しい情報を得るには音声に頼りとなります。



## 暮らしの歳時記

★立春(りっしゅん); 二十四節季の一つ。旧暦で1年の最初の日を示します。今年2月4日(日)が立春です。  
★節分(せつぶん); 「立春」の前日のことで、言わば大晦日にあたります。炒った大豆をまくことで、邪気や厄を追い払う風習がありますが、平安時代に、季節の変わり目にやってくるとされる鬼を祓う「追儺(ついな)」と呼ばれた儀式に由来するといわれています。



老若男女、笑顔と元気の集う場所★

# 沼田東コミセンだより



## 第27回沼田東コミセンまつり 通常開催します！

日頃の学習成果の発表の場です。すばらしい作品展示や舞台発表を実施します。

と き 令和6年2月18日(日) 9:30~15:30  
と ころ 沼田東コミュニティーセンター

飲食関係もあり、一般の方のご来場もできます！駐車場は天井川土手にお願いします！

### 展示発表制作に尽力！

「絵てがみ」、「ハンドメイド野の花」、「陶芸」、「紅の染色会」等の展示作品の制作がコミセンまつりを前に佳境に入っています。心を込めての一つひとつの作品は見事な出来栄えになっています。

受講者は「コミセンまつりに作品展示ができることが心のはりになっています」と真剣な表情でした。



### 舞台発表練習白熱！

「第27回沼田東コミセンまつり」に向け、どの講座も日頃の練習の成果を発揮しようと懸命に取り組んでいます。各講座のグループが発表曲や発表演技等を何度も練習していました。

「久しぶりの通常開催で日頃の練習成果の発表ができる機会があることが嬉しいです」とメンバーは意欲的でした。



### 男性料理教室で学びました！

年間4回開催している「男性料理教室」。12月21日(木)に年内最後の教室を開催しました。

今回のテーマは「おいしく食べて、健康になる正月料理」。

「今日習ったことを日頃の食生活に活かしたいと思います」と受講者は笑顔でした。



### 卓球交流大会開催！

コミセンで活動している卓球グループの親睦交流を目的にスタートした卓球交流大会は早いもので第15回目を迎えました。12月11日(月)にダブルス8ペアが総当たり戦を行いました。「いくつになっても挑戦することの喜びを感じます」と参加者は真剣な表情でした。



### コミセン看板設置しました！

外壁等改修工事は11月末に終了し、きれいになったコミセンに新しい看板が設置されました。これは、ケヤキの木版に米山寺住職の垣井賢祥さんが毛筆で文字を書かれたものです。

「新しいコミセンの歴史が始まったようです」と受講者は見入っていました。



### コミセンカフェ田園新年のスタート！

昨年6月にオープンしたコミセンカフェ田園。1月9日(火)に新年のスタートをきりました。お祝いの赤飯をつくり、食べながら歓談し、午後からは三原市から「元気な三原(沼田東)をめざして」というテーマで話を受けました。

参加者は「新しい年、多くの人と出会えるのが楽しみです」と笑顔満開でした。





ふ で か げ

生涯学習の主役はあなた!

# 須波コミセンだよ!

みんなで創造  
生きがいロマン

## ふれあいフェスティバル & とんど祭り

## 人形劇「浮城ものがたり」 須波コミセンで公演します!

日時：3月5日(火)  
 受付：13:30~  
 公演：14:00~15:00  
 場所：須波コミセン 集会室  
 参加費：無料  
 主催：須波永寿会 ほっこりサロン



無病息災を願う、とんどの炎が空高く燃え上がりました。

1月21日(日)須波小学校において、ふれあいフェスティバルが行われました。今年は全児童が餅つきを体験し、熱々のお餅をくるくる上手に丸めていました。その後、須波っ子太鼓の力強い演奏で祭りを盛り上げました。



浮城パペットサークルの《浮城ものがたり》は、小早川隆景の生い立ちから、三原城の築城に至るまでを、様々な逸話や史実をもとに、一つの物語にまとめた三原オリジナル人形時代劇です。どなたでも参加できますので、どうぞお越しください。

## 古布を再生ECOかご作り

## 門松のお正月かざり



色々な形にアレンジできます。



昨年末に須波小の放課後子ども教室で行われたお正月かざりの門松をコミセンの玄関先に飾らせていただきました。

縁起物をあしらった門松は、新年を華やかにし、福を呼んでくれそうです。

12月19日(火)着なくなったTシャツや古着を裂いてテープにし、再度かわいいかごに編み上げる小物作りに挑戦しました。初めにコースターを作り、編み方の練習をしました。1月16日(火)は、応用編でかごを編み上げました。



久しぶりに編針を握ったという人もいて、四苦八苦しなりましたが、なんとも温かみのあるかごが完成しました。

## ありがとうございました!

水墨画教室から、辰を表現した干支の水墨画をいただきました。色を付けて額に入るととてもかわいい!この原画は、須波小学校にも贈呈し、彩色を楽しんでいただきました。



## 辰の水墨画



“人こそ宝”  
なかまと学習  
まちを元気に

# 幸崎コミセンだより



第345号

令和6年2月1日

## ファミリー版画教室

昨年11月25日(土)、幸崎コミセンで青少年育成三原市民会議主催のファミリー版画教室が開催され、今年の干支「辰」を題材とした年賀状用の版画を作りました。講師の國貞守男さんの指導のもと、参加者は気に入った図柄を彫刻刀で彫って、色刷りをしました。個性的で版画の良さが表現された、素晴らしい作品ができました。



## 幸崎町文化祭、健康マラソン大会&徒歩大会

開催日: 2月18日(日曜日)

【作品展示】 時間: 9時~12時

場所: コミセン集会室



絵画、レザークラフト、パッチワーク、絵手紙、  
パソコン作品、書道など

【芸能発表】 時間: 10時~12時

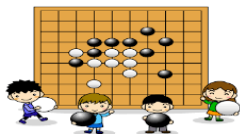
場所: 小学校体育館



民舞、民謡、歌謡、居合道など

【子供囲碁・将棋体験コーナー】 時間: 10時~12時

場所: コミセン図書室



五目並べ・はさみ将棋

【健康マラソン大会&徒歩大会】 時間: 8時15分~10時

場所: 中学校グラウンド



幼児コース、小学生コース、  
小・中・一般コース、歩け歩けの部

(上記内容は現時点での予定です)

※駐車場は、幸崎小学校グラウンドをご利用ください。

町民の皆さん、この機会に是非ご来場、ご参加ください!



鷺浦コミュニティセンター便り

# 双鷺洲

発行  
鷺浦コミュニティセンター  
電話&FAX: 0848-87-5004  
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp  
生涯学習相談員 益岡あゆみ

## お家で作れる フランス料理

募集定員  
10名

日時: 2/21 (水)

10:00~13:00

場所: 鷺浦コミュニティセンター

1階 料理講習室

受講料: 1,500円(材料費込み)

持参物: エプロン・タオル・

飲み物・筆記用具

申込み: 令和6年2月1日(木)~

※定員になり次第締切

☎87-5004

相談員 益岡 まで



※写真はイメージです。

講師にドミンゲズ・ジャジムさん(三原市地域おこし協力隊)をお迎えして、楽しく海外の料理を教えてください。

たくさんのご来館  
ありがとうございました!!



~水田優子ステンドグラス作品展~

『1年間の物語』

### 子育てサークル さぎの和



さぎの和は島の皆さんと子ども達を繋ぐ交流の場でもあります。

お茶を飲みながら、おしゃべりしながら和やかに子ども達と交流しませんか?

是非お気軽にお立ち寄りください。

2月 6日(火)・9日(金)

13日(火)・20日(火)

時間: 9:00~12:00

場所: 鷺浦コミセン 和室

### 笑いのサークル ウフフ...



2月5日(月) 10:30~11:30

場所: 鷺浦コミセン 図書室

会費: 1回100円

(入場時に箱の中へ ※運営費に充当)

※このサークルは令和6年3月をもって終了致します。



### スマホ・パソコン相談会

2月 9日(金) 13:00~16:00 担当: 西原

2月 21日(水) 13:00~16:00 担当: 徳永

場所: 鷺浦コミセン

※出入り自由です。お気軽にお越し下さい。



## おらせ

3月~鷺浦小学校児童や各講座の作品を順次展示します。また、3月7日(木)午後に鷺浦コミセン講座間交流会を開催します!今年は一~~般~~公開での開催です。

※詳しくは、3月号にてお知らせいたします。

お楽しみに~♡



・手<sup>て</sup>を合<sup>あ</sup>わす丘<sup>かみ</sup>に集<sup>あ</sup>って初<sup>はつ</sup>日の出<sup>で</sup>  
・目<sup>め</sup>を凝<sup>こ</sup>らし孫<sup>まご</sup>と張<sup>は</sup>り合<sup>あ</sup>うか<sup>か</sup>るた取<sup>と</sup>り  
・風<sup>かぜ</sup>花<sup>はな</sup>や行<sup>ゆ</sup>先<sup>さき</sup>迷<sup>まよ</sup>い水<sup>みづ</sup>仙<sup>せん</sup>に  
その花<sup>はな</sup>びらにま<sup>ま</sup>どろみ溶<sup>と</sup>けゆ<sup>ゆ</sup>く  
・初<sup>はつ</sup>海<sup>うみ</sup>島<sup>しま</sup>道<sup>みち</sup>祖<sup>そ</sup>の丘<sup>かみ</sup>より望<sup>のぞ</sup>む  
・大<sup>お</sup>旦<sup>お</sup>鎮<sup>ちん</sup>守<sup>まも</sup>の杜<sup>の</sup>に日<sup>ひ</sup>の御<sup>ご</sup>旗<sup>はた</sup>  
・初<sup>はつ</sup>み<sup>み</sup>し<sup>しま</sup>

U 一  
H 草

## 文 藝

12月26日に開催しました **お楽しみ企画**  
『みんなでわいわいミニ門松づくり』  
にご参加下さいました皆様...お寒い中、  
わいわいと楽しい時間をありがとうございました。



初めて使う丸鋸に、  
皆さんドキドキワクワクでしたね!!



# はじめまして



この度、地域おこし協力隊として令和6年1月に着任しました **柴田 将志**(しばた まさし)と申します。農業振興を主に活動させていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

私は広島修道大学を卒業後、エレベーター会社に入社しました。その後、日本語教師に転身し、国内で在日外国人の方々を対象に日本語の授業を行ってまいりました。その後は独立行政法人国際協力機構で JICA 海外協力隊という制度を利用し、ブラジルで日本語教師のお仕事に2年間携わり、帰国後も引き続き日本語教師としてお仕事をさせていただきました。30歳になったことを機に、兼てから関心のあった農業に携わろうと思いい、柑橘の栽培について学ぶべく JA 広島果実農業協同組合連合会の臨時職員として雇用して頂き、呉市蒲刈町宮盛地区の圃場で柑橘の栽培に携わらせて頂きました。柑橘栽培については未熟者で今後とも勉強し、精進してまいります。

ご縁があって佐木島に移住させて頂くこととなりました。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志

## 今日の 地域おこし協力隊



こんにちは！地域おこし協力隊の中村です。

1月は農業に没頭した月になります。人参の出荷が20日に終わり、サラダセットを継続して出荷しております。今月で協力隊卒業ですが、農園を継続して生業にできるように頑張りたいと思います。そしてあっという間の約2年間でしたが、活動の振り返りを踏まえてお伝えします。

佐木島に来て最初に目標を掲げましたのが「QOL」クオリティオブライフ(地域生活の満足度)を意識して活動を行ってきました。1年目は島の人たちと小学校の子供たちのQOL、その後は若者と移住者のQOLです。ここでわかったことは高齢の方、子供たち、移住者、若者のQOL(地域生活の満足度)はそれぞれ異なるということです。ですから、島全体の地域生活の満足度を上げるためにはいろんな年代の意見が必要となります。今後、いろんな年代が島の未来について語り合える場が重要と考えます。また、個人的な考えとして各世代のQOL(地域生活の満足度)を上げる一つの共通点がありました。それは「役と行事の削減」です。人口ピラミッドが一番良い時の役と行事がどこの地域でも守られ続けています。しかし、人口が減少とともに役と行事も削減する必要があります。人口が減り、役と行事を維持することでQOL(地域生活の満足度)は必ず下がります。そこに移住者も若者も携わってしまうと同じくQOLは下がります。ですから、今の人口にあった役と行事をコンパクトにする議論も必要と考えます。最後に、地域おこし協力隊についてです。現在移住者獲得で成功している隠岐の島(島根県)ですが、島民はどのような対応を移住者にしているのか?をリサーチしました。それは、「この島に定住してくださいね!」という言葉かけではなく、「この島に来てくれてありがとう!」と定住するかわからないですが、移住者と過ごす時間を大切にするという意識があるとのこと。「定住してくださいね!」という言葉は地域おこし協力隊または若者にとっては重く受け止める可能性があります。そうではなく、島で過ごす時間を選択した若者、協力隊と一緒に時間を楽しむという意識に変れば新たに良い方向に向かうかと思えます。以上がもっと島の地域満足度が上がる自分なりの答えになります。

あっという間の約2年でしたが、いろいろお世話になりました。後に続く協力隊の柴田さんをよろしくお願い致します。

三原市地域おこし協力隊 中村 淳



## 【第45回記念さぎしま新春ロードレース大会】



### 《各部門入賞者》

(敬称略)

◎小学校低学年の部	◎一般の部
1位 平木 瑛士	1位 田村 大
2位 オギノ シュウ	2位 安部 匠
3位 大泰司 煌	3位 二宮 悠
◎小学校高学年の部	◎女子の部
1位 飯間 晴一	1位 田村 心
2位 清水 颯一郎	2位 田村 羽
3位 石本 啓介	3位 新開 昊

佐木島のスポーツ事始めであるお正月恒例の第45回記念さぎしま新春ロードレース大会が、1月2日9時より旧須ノ上小学校をスタートフィニッシュに同地区を一周するコースで催行されました。各年代のランナーが沿道の声援を受けて走り初めを楽しみました。

また、閉会式では各部門の入賞者にメダルと賞品の授与、ならびに記念大会の特別賞を10名に贈られました。

尚この大会は、須ノ上地区歳祝者、須ノ上区、町内会、(株)エムセック、以上各者の協賛と後援をいただき相須留会が運営しております。

今後も継続してまいりますのでよろしくお願い致します。

相須留会

### 【姉妹都市5周年植樹式】

三原市とパーマストーンノース市が姉妹都市の縁組5周年を記念して、2月2日(金)10時よりニュージーランド友好の森(トマト農場事務所横)で植樹式を行います。

パーマストーンノース市のスミス市長、岡田三原市長、山根町内会長らがニュージーランド原産のマヌカを植樹します。マヌカの花からはマヌカハニーが取れる事で有名です。友好の森には2007年に当時の駐日ニュージーランド大使イアン・ケネディご夫妻が植樹されたユーカリが大きく育てされており、友好のシンボルとしてさらにグレードアップします。

植樹後は鷺浦小学校に移動して交流します。

スミス市長は2017年にも訪れており、オンラインでパーマストーンノース市の小学校と結び交流し、児童から抹茶を立てておもてなしを受け、とても喜んでおられました。

今回は和太鼓の演奏でお迎えする予定です。

小谷

マヌカの花

